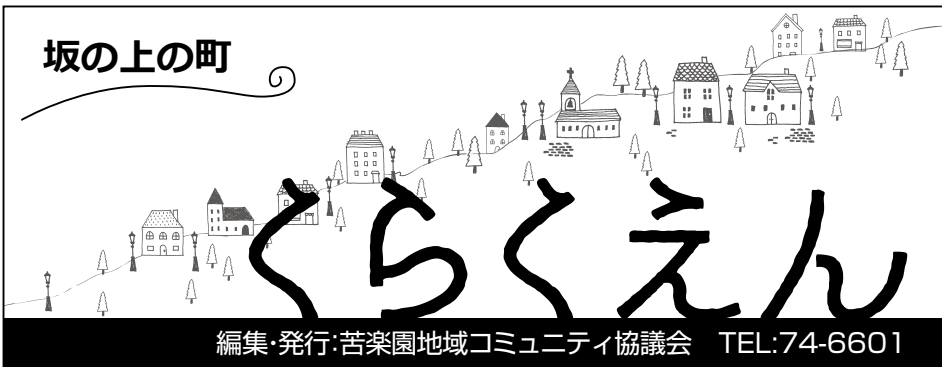




灰山 充 さん

昭和53(1978)年生まれ
西宮市苦楽園出身
苦楽園小学校、苦楽園中学校
西宮北高等学校 卒業
高校卒業後11年間は東京、神奈川の大学
平成30年 苦楽園小学校同窓会会長就任



編集・発行: 苦楽園地域コミュニティ協議会 TEL: 74-6601

まちの宝人 — 灰山 充さん

創立50周年を機に、同窓の輪をさらに大きくしたい！

今年、創立50周年を迎える苦楽園小学校の同窓会会長の灰山充さんにインタビューしました。

— 灰山さんは何年卒業ですか？
私は生まれも育ちも苦楽園で、平成2(1990)年に苦楽園小学校を卒業しました。いわば12回生です。

その当時の小学校は今とあまり変わりなく、1学年2、3クラスの程よいスケールの学校だったと思います。当時から私立中学を目指す子が多く、

ほとんどの子が塾に通っていましたね。

— 同窓会会長になるきっかけは？
私が会長になったのは平成30年です。引退される会長の後継者を探していた知人に勧められたのがきっかけです。

それまでは、同窓会があるなんて知らないぐらいでした。

— 同窓会の活動は？
同窓会は、母校の発展と児童の成長を支援することを目標としています。

苦楽園小学校創立40周年の時は、二つの物を寄贈しました。一つは「バスケットゴール」。これは市内の小中学校でただ1校、苦楽園小学校だけが運動場にバスケットゴールのないという事情に配慮するため設置しました。もう一つは「ボール」。低学年にはドッジボール、高学年にはバスケットボールを各クラスに1個ずつ贈りました。



バスケットゴール

— 創立50周年に向けての企画は？
古くなつた遊具を取り替えたかと思いましたが、今の遊技場が長寿命化工事の資材置き場になる予定と聞き、計画は中止になりました。これからは学校側、PTA、青少年愛護協議会の皆さんと打ち合わせをし、学校や児童に喜ばれる物を寄贈したいと思っています。

— 苦楽園小学校のすばらしさは？
昭和51(1976)年に北夙川小学校から分離独立した苦楽園小学校。わが母校の良さは、何といっても眺望の良さ、大阪湾が一望できることです。校区内に居住していた俳人の山口誓子氏も「初風の二湾海の門まで見ゆ」と詠んでいます。

また、湯川秀樹博士もこの地で暮らしていた時に「中間子理論」を考えたといわれています。

います。それを記念して、校門横に記念碑が立てられていることはご存じの通りで、同窓生の誇りです。

— これからの活動は？
学校の先生方、保護者の人々と協力しながら、これからも同窓会ならではの学校、児童たちの支援を続けていきたいと思っています。

また、学校支援だけでなく、卒業生同士の絆を深める同窓会になればうれしいです。

地道に、着実に活動を広げる灰山会長。同窓会のますますの発展をお祈りします。

●問い合わせは

苦楽園小学校同窓会
会長 灰山 充



Mail kurasho.dousoukai@gmail.com
H P https://kurasho-dousoukai.jimdosite.com

西宮湯川記念こども課外教室

— 未来の科学者たちへ —

西宮市は、日本初のノーベル物理学賞受賞者である湯川秀樹博士の偉業をたたえ「西宮湯川記念事業」を行っています。その活動の一つである「西宮湯川記念こども課外教室」が、昨年12月5日に苦楽園小学校で開催されました。

第40回西宮湯川記念賞を受賞した野海俊文さんが、6年生の児童を対象に講演しました。野海さんは東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻准教授で、受賞研究は「宇宙論的加速器物理学の開拓」です。



野海俊文先生

話は「年表」をキーワードに、学生時代の話から太陽系、そして壮大な宇宙へと広がっていききました。研究内容の紹介では難しい部分もありましたが、スライドを使った分かり



授業風景

りやすい説明で、児童は熱心に耳を傾けていました。質問の時間には多くの手が挙がり、関心の高さがうかがえました。最後に野海さんは、「常識や評価にとらわれず、自由な発想で好きなことを追究してください」と語りかけました。児童にとって、最先端の科学に触れる貴重な機会となりました。これから歩む未来に向けて、一歩踏み出す力を与えてくれたことでしょうか。



先生、ありがとう

笑顔が広がる「敬老の日ごっこ」

— 北夙川・苦楽園地区社協 —

昨年10月26日、北夙川小学校の体育館で、北夙川・苦楽園地区社会福祉協議会主催の「敬老の会」が、午前・午後の二部制で開催されました。午前の部には128人、午後の部には91人と、合わせて200人を超える参加者がありました。前日から準備にあたってきた地区社協やPTAをはじめとする地域団体のボランティアの協力もあり、当日は大変温かな雰囲気になりました。



案内資料とメッセージカード

式ではまず、北夙川小学校と苦楽園小学校の児童による「お手紙紹介」が行われ、心のこもった言葉に、笑顔で耳を傾けている人が多く見られました。続いて越木岩幼稚園の園児たちがかわいらしいダンスと歌を披露し、会場全体から自然と拍手が湧き起こり



舞台発表を見守る参加者

ました。西宮警察署員による「いま起こっている特殊詐欺の現状と対策」の講話では、参加者の皆さんが真剣に耳を傾けている姿が印象的でした。この他、フラダンスや健康運動指導士の西原あきこさんによる健康体操、吹奏楽演奏、お楽しみ抽選会など、多彩なプログラムが続き、大いに盛り上がりました。コロナ禍を経て、こうして直接顔を合わせて交流できる機会が戻ってきたことに、改めて地域のつながりの大切さを感じます。今後も世代を超えて支え合える地域であり続けられるよう、地区社協では見守りや交流の場づくりに取り組んでいくそうです。

時間/曜日	月	火	水	木	金	土
8:30	○	○	○	/	○	○
12:00				/		
15:45	○	○	○	/	○	/
19:00				/		

休診/木曜・土曜午後・日曜・祝祭日

(電話) **0798-72-4601**(代)
<https://www.sonodanaika.com>

園田内科
 西宮市南越木岩町14-7
 阪急苦楽園口駅 西側徒歩約3分



みんなで力を合わせて!

元気いっぱい! 「天なわ大会」
 苦楽園小学校

昨年12月22日、苦楽園小学校で大なわ大会が行われました。寒さの中でも子どもたちは元気いっぱい、学年ごとに力を合わせて挑戦しました。

1・6年生の「連続ジャンプカーントチーム」は息の合った跳躍で120回を記録。2・4年生では「キラキラぴよんぴよんうさぎーズ」と「とびきれ! スターチーム!」がともに85回と健闘しました。3・5年生の「サンキューサンサンニコニコサンチーム」は119回を跳び、会場から大きな拍手が送られました。仲間を思いやり、声を掛け合う姿が印象的な大会となりました。



みんな真剣な顔で集中!

ビンゴ大会は大盛り上がりで、この日一番の笑顔を見ることができました。きつと、作品を飾り、すてきなクリスマスを過ごしたことでしよう。



すてきな作品が出来上がりました

クリスマス飾り作り
 苦楽園子ども会

冬の訪れを感じる昨年12月7日、越木岩会館で会員22人が集まり、クリスマスの飾り作りとビンゴ大会を行いました。

飾りは、靴下型のフェルトで作るポシェットと砂絵です。お手本通りに作っていく子や、自分でアレンジしながら作っていく子。どの子の作品もカラフルで温かみを感じられる作品でした。



サンタさん、ありがとう!

サンタさんがやって来たよ!
 夙川宝プリスクール

夙川宝プリスクールでは、昨年12月18日にクリスマス会を行いました。元気いっぱい、たくさんのことに挑戦して頑張った子どもたちのもとに、プレゼントが入った大きな袋を持った真っ白なひげのサンタさんが登場すると、声をそろえて「わあ〜! サンタさんだあ!」と、みんなの笑顔が弾けました。

サンタさんからプレゼントを受け取った後、子どもたちはお礼の歌やダンスを披露。サンタさんへの質問コーナーでは「サンタさんのおうちはどこ?」「トナカイはどうやって飛ぶの?」などを英語で質問し、サンタさんも英語で答える楽しいやりとりで、笑顔の子どもたちでした。

野菜の皮をむいたり切ったりと、調理が初めての子どもも父親に教わりながら、楽しくカレーを完成させることができました。組ごとに仕上がったカレーを見せ比べ、お父さんチームが苦戦して焼き上げた丸焼きチキンを囲み仲間と作ったカレーを「おいしいね!」と口いっぱいにはおぼり、鍋を空にしました。



とこうやって作るんだよ! と教える上級生

GO!GO!!
 親子で飯GO炊飯
 ボーイスカウト西宮第13団

社家郷山キャンプ場で、昨年12月14日にカブスカウト(小3〜5年)の親子飯ごう炊飯が行われました。子どもたちはまきを集めるところから始め、マッチを使って火をおこし、組ごとに分かれてカレー作りに挑戦。「物語で聞いたことがあるけど、これがマッチか!」というコメントもありました。

人と地球によりよい未来を

ボーイスカウト体験参加募集中

阪急甲陽園線沿線にお住まいの男児を募集しています

年長9月からビーバースカウト

小学校2年2学期からカブスカウト

小学校5年2学期からボーイスカウト

中学生からでも活動参加できます。プレミヤ登録完了

女性リーダーも募集中

QRコード

夙川ボーイスカウト育成会



「毘沙門公園からおりる道」
原田 理希



「西宮市立苦楽園中学校」
嵯維 凜恩



「柏堂神社」
後藤 紫妃



「いつもの道」
徳永 茉奈

苦楽園百景
苦楽園中学校


（越木岩センターの最新情報）
市・生涯学習企画課

市は、新たな地域の拠点施設として越木岩センターを整備します。今年12月のオープンに向けて、建設工事を進めています。通常の貸室に加え、調理ができるランチルーム、200㎡超の多目的ホールなど、いろいろなタイプの貸室があります。

2階には図書館があり、センター内ならどこにでも本を持ち出して読書ができます。

センターに関する最新の情報は、市・ホームページで更新していきます（ページ番号 80821609で検索）。

下の二次元コードからもご覧いただけます。



つきたてのお餅は最高！
苦楽園地区青少年愛護協議会

苦楽園小学校の中庭で、昨年12月20日に「お餅つき大会」を開催しました。子どもたちは、つきたてのぴよんと伸びる餅に大盛り上がりでした。



参加者は約250人

お気軽に 無料相談窓口にお電話下さい


内容証明 相続・遺言 国際結婚

各種許認可 契約書作成

アトラス行政書士法人

行政書士法人番号 第 2308101
〒662-0098
西宮市柏堂西町 14番25号
9:00～17:00 土日祝休み

無料相談窓口
0120-005-185



アトラス行政書士法人
atlas-gyousei.com